

- 1 開催日時 平成25年3月26日（火）午後3時から午後3時50分
- 2 場 所 府中市立第二学校給食センター 2階 会議室
- 3 出席者 委 員：別紙名簿のとおり
（欠席：榛原委員、岩崎委員）
（代理出席：帯刀課長補佐（保健所長）、桑田室長補佐
（学識経験者））
事務局：浅沼教育長、吉野教育部長、中村学務保健課長、
市川学務保健課長補佐、須恵給食担当副主幹、堤原所長、
大井主任、後藤主任栄養士、石塚主任栄養士、藤井栄養士、
田中栄養教諭
計26名（委員15名、事務局11名）

4 内 容

- （1）開会 事務局より開会の挨拶
（2）委嘱状交付の説明（事務局）
（3）浅沼教育長挨拶
（4）委員紹介（委員及び事務局職員）
（5）会長、副会長の選出

事務局案を提案し、了承された。

会 長 渡邊委員（学校長の代表）

副会長 大川委員（保護者の代表）

*ここで会長、副会長席へ移動

*ここで教育長退席。

（6）議題

議題1 「府中市立学校給食センター施設整備の進捗状況について」

資料1に基づき、事務局（須恵副主幹）より説明。

質疑を経て審議し、本議案につき承認された。

（委員） 資料の3の基本構想のオの児童・生徒の新しい機能の内容を教えてください。

（事務局） 食育に関連し、現施設にはない見学コースや調理室などを想定しております。

（委員） 資料の3の②に、自校式をセンター式にかえるとあるが、考え方を教えて欲しい。

（事務局） 自校式のメリットはあるものと考えておりますが、自校式学校についても老朽化が進み、衛生基準を満たしておらず、用地の確保が困難であることから、センター式にしていくものとしております。

（会長） 保護者や学校関係者などにも、計画的に丁寧なわかりやすい説明をし

ながら、施設整備を進めていてもらいたい、と思います。

議題2 「府中市のアレルギー対応について」

本市のアレルギー対応について、事務局（後藤主任栄養士）より説明。

質疑を経て審議し、本議案につき承認された。

(委員) 府中市内の小中学校の児童・生徒の中で、アレルギーを持っているものは全体の何パーセント程度いるのですか。

(事務局) 平成24年度はまだ年度途中ですが、除去食の提供数として、小学校で62名、中学校で7名、合計で69名です。

(委員) アレルギーの児童・生徒の把握のやり方はどうなっていますか。

(事務局) 学校からの申請という形になります。

(会長) 12月に調布市で痛ましい事故が起こり、アレルギー対応について保護者の方々の関心も高まっていると思われるので、給食センターでの対応については今まで以上に慎重に対応してもらえたら、と思います。

(7) その他

ア 「平成24年度の学校給食の放射性物質検査について」

資料3に基づき、事務局（堤原）より報告。

質疑を経て、本案件につき了承された。

(委員) 1週間まるごと検査の内容について教えてもらいたい。

(事務局) 小学校3コース、中学校2コースの献立のうち、ひとつのコースの給食を牛乳を除いた1週間分をとっておき、給食提供後に検査機関に送付して、検査を行っております。

(8) 閉会 吉野教育部長挨拶

5 特記事項

(1) 部長からの指示事項

- ・運営審議会委員については、7月頃の教育委員会定例会に諮ること。
- ・施設整備については、丁寧な説明を行いながら進めていくことはもちろんのこと、パブコメなどで市民の意見を聞きながら、審議会においても意見をお伺いすること。
- ・アレルギーについては、子どもの命を最優先に考え、安全第一に努め、関係機関とも協力関係を継続すること。

(2) 会長からの指摘事項

- ・審議会委員は多方面の代表者の方に参加いただいているので、一言でもご意見をいただけるような機会をつくったら良いのではないかと。

(以 上)